

経営健全化方針に基づく取組状況（令和２年度）

○法人名

坂城町土地開発公社

○経営健全化方針を策定した理由

- ・平成２９年度の債務保証等の対象となっている保有期間が５年以上の土地の簿価総額が、町の標準財政規模に対して１０％を上回ったため策定した。

○財政的リスクの状況

（単位：千円）

	平成29年度 決 算	平成30年度 決 算	令和元年度 決 算	令和2年度 見 込	目標達成年度 (令和5年度)
債務保証等の対象となっている 保有期間が５年以上の土地 (簿価総額) (A)	503, 287	456, 886	420, 365	408, 312	340, 180
損失補償、債務保証及び 短期貸付の合計 (B)	612, 633	719, 181	769, 783	799, 392	314, 347
坂城町標準財政規模 (C)	4, 231, 339	4, 275, 410	4, 296, 585	4, 506, 023	—
(A) / (C) (%)	11. 9%	10. 7%	9. 8%	9. 1%	10%未満
(B) / (C) (%)	14. 5%	16. 8%	17. 9%	17. 7%	15%未満

○主な取組状況（令和３年２月末現在）

【法人自らによる経営健全化のための具体的な対応】

- ・公社所有の住宅用地の売却益について、借入償還金に充て債務保証額の圧縮に努めた。

【地方公共団体による財政的なリスクへの対処のための対応】

- ・坂城町土地開発公社経営健全化方針（期間：令和元年度から令和５年度）に基づき、町が土地開発公社から保有土地の買戻しを行った。
- ・坂城町土地開発公社経営健全化委員会を開催し、進捗管理、検証、保有土地の有効活用などの検討をした。